



令和7年10月20日
病院総務課

新しい不整脈の治療法 「パルスフィールドアブレーション」を導入

川口市立医療センターでは、県内の自治体病院で3施設目となる、不整脈の新しい治療法「パルスフィールドアブレーション」を導入しました。

- 1 内容** パルスフィールドアブレーションとは、非熱性で心筋に特異的に作用することから、これまでの熱を使用する手法と比べ、熱傷などの患者への負担が少なく、手術時間も従来の半分程度に短縮できることに加え、術後の合併症の発症リスクを低減できることなどが期待できる新しい治療法です。
※令和6年9月に保険適用となった治療法です。
- 2 導入時期** 令和7年9月24日
- 3 治療実績** パルスフィールドアブレーションを実施するため、当院では、循環器科の医師2名が資格を有しており、現時点までに4例の治療を実施しました。
- 4 その他** 当院には、循環器科や心臓血管外科など様々な診療科があることから、心疾患に対する治療の選択肢は多く、心筋梗塞から不整脈まで幅広く対応できる体制を整えています。